

即時リリース

KROSS X STUDIO

クロススタジオを象徴するセンターフローティングトゥールビヨンを搭載した 42mm ケースと独創的な機能を備えた KS 06 コレクションが登場

2024 年 5 月 28 日、グラン（スイス） - 2023 年に発売された KS 05 コレクションの成功に続いて、クロススタジオはアイコン的な自社製ムーブメントであるセンターフローティングトゥールビヨンのための新しいケースを発表します。スイスのマニュファクチュールであるクロススタジオは、新作となるラグ一体型の 42mm ケースの中に独自のデザインコードを見事に表現し、ムーブメントからブレスレットに至るまで、革新を追求しながら伝統的な外観美を高めています。クロススタジオの盛名に寄与するドーム型クリスタルガラスの下に収められたセンタートゥールビヨンの宙に浮かぶような姿には、時計製造の伝統と独創性が巧みに融合しています。

新たな 42mm ケース

クラシックでありながら現代的な魅力をたたえた KS 06 は、ラウンドシェイプ、ラグが一体となった 42mm のグレード 5 チタン製ケース、オーバーサイズのクリスタルガラスを通してムーブメントを眺めることのできる大きく開いたケースバックが特徴です。細部に至るまで入念に製作されたモデルが体現するのは、ミニマリズムの精神。完璧なシンメトリーを追求し、3 時位置のリューズを取り除いたデザインは、快適な着け心地を最優先した結果です。

手作業で行われるケースの仕上げにも特別な注意が払われています。ミドルバンドとラグには、時刻合わせのプッシュボタンと同様に、サテン仕上げと面取りのポリッシュ仕上げが施されています。一方、ベゼルとケースバックにはポリッシュ仕上げを採用し、グレード 5 チタン製パーツの加工に挑戦しました。ケースバックの中央に位置するリューズには、サーキュラーサテン仕上げ、面取り、ポリッシュ仕上げが施され、その外周は引き伸ばされています。

ドーム型クリスタルガラス

KS 06 のドーム型クリスタルガラスには、ゆったりとした大きなサファイアガラスが使用され、あらゆる角度からムーブメントの複雑な動きを鑑賞することができます。クリスタルガラスには特別な技術が用いられ、外側と内側の表面に施された無反射コーティング、内側の紫外線防止加工や帯電防止加工など、ガラスで覆われていないような効果をもたらし、センターフローティングトゥールビヨンを引き立てています。

新巻き上げシステム

あらゆるクロススタジオウォッチと同様に、リューズはケースバックの中央に配置され、香箱に直結しています。指でリューズを回して、ムーブメントの巻き上げと時刻合わせを行います。使い勝手の良い機構でありながら、その開発は極めて複雑です。クロススタジオのエンジニアは、ムーブメントが鑑賞できるとともに、可動式巻き芯がケースバックのガラスの中央を通過する密封システムを考案しなければなりません。伝統的なケースには通常 1 個か 2 個のシーリングパーツが使われていますが、KS 06 のケースは防水性を確保するために 10 個近くを必要とします。

特許取得の新しいインターチェンジャブルストラップシステム

ラグの内側に隠されたインターチェンジャブルストラップシステムは、特許を取得した他に類を見ない機能です。手間のかかる複雑なストラップの付け替えが、このシステムによって簡単に行えます。ストラップをラグの間に挟み、スプリングバーを特定の溝に沿って最終位置に達するまでスライドするだけ。事前にスプリングバーを押さえたり、位置を決める必要はなく、特別な工具も不要です。また、KS 06 には幅 20mm の標準的なストラップを取り付けることができます。

ムーブメント KS 7' 006

クロススタジオを象徴する自社製キャリバー、センターフローティングトゥールビヨンは新作ケースにシームレスに組み込まれています。27 石を含む 220 個の部品からなる手巻きムーブメントの構造が、卓越した性能を発揮します。巻き上げ、エネルギー蓄積、調整、表示などの主要機能は、地板の中央に同心円状に同軸に配置されています。そのため、香箱の直径は地板の半径よりも大きく、ムーブメントに 120 時間のパワーリザーブとクロノメーター性能をもたらしました。

トゥールビヨン、テンプ、固定式 2 番車は、香箱を見下ろすようにムーブメントと針の上に配置されています。クロススタジオのセンターフローティングトゥールビヨンが誇る、特許を取得した技術革新によって、その複雑なメカニズムをユニークな視点から鑑賞することができます。

KS 7'006 ムーブメントの革新は、ペリフェラル方式の時間表示システムにもあります。2 個のボールベアリングに取り付けられた遊星歯車機構が、トゥールビヨンを障害物から完全に開放してくれます。KS 06 の針にはロジウムメッキが施され、ホワイトのスーパールミノバ®が塗布されています。

新しい香箱受け

キャリバー KS 7'006 の香箱受けは、KS 06 のケースに搭載するために再設計されました。新しいオーバーサイズのケースバッククリスタルガラスによって、香箱受けの直径が伸び、トップレベルの装飾を施すことが可能になりました。キャリバー KS 7'006 の香箱受けは、KS 06 のケースに搭載するために再設計されました。新しいオーバーサイズのケースバッククリスタルガラスによって、香箱受けの直径が伸び、トップレベルの装飾を施すことが可能になりました。

専門技術のショーケース

KS 06 ウォッチの部品は、伝統的な時計製造の規範に従って装飾されています。筆頭に挙げられるのが香箱受けです。受けの角は手作業で面取りされ、エッジは引き伸ばされ、凹みはパールのフォルムに整えられ、受けの上部表面にはコート・ド・ジュネーブがあしらわれています。すべて自社内で行われた極めて高度な仕上げは、クロススタジオの装飾部門が開発したものです。

ムーブメントに開かれた文字盤

KS 06 モデルの文字盤は 2 個のパーツで構成されています。輪縁部分には超微細なオパールサンドブラスト加工が施されています。ロジウムメッキが施された文字盤に、光沢のあるブラックのレイルロードが浮かび上がります。固定されたアワーホイールに取り付けられた第 2 のパーツにはグレインド加工が施され、ブルー、ブラック、ゴールド、グリーン、パールの 5 色が展開します。

揺るぎない新しさ

クロススタジオ作品の基本的な特徴である独創性あふれる革新は、新作ケースのさまざまな要素に宿り、タイムピースをつなぐ糸となって、卓越への専心と完璧の追求を証明しています。自社製ムーブメントの性能から、比類のない多様性と使いやすさを提供するインターチェンジャブルストラップシステムまで、KS 06 ウォッチは、革新の精神へと向かうクロススタジオ チームの揺るぎない決意を反映しています。その卓越した複雑性と独創性あふれる技術の中で、今回の新作には、時代を超えたアイコンへと昇華するために必要なすべての要素が集約されています。

クロススタジオ コレクションの世界に新たな地平を切り開く KS 06 コレクションには 5 つのファーストモデルが登場し、各タイムピースとコーディネートされた交換可能なストラップを備えています。いずれも 10 本限定となります。KS 06 ウォッチ (68,000 スイスフランから) は、[kross-studio.com](https://www.kross-studio.com) および正規販売店でお求めいただけます。

クロス・スタジオについて

クロス・スタジオ (Kross Studio) は、マルコ・テデスキ (Marco Tedeschi) によって 2020 年に設立された独立系のウォッチメーカーです。創業から数ヶ月で、スター・ウォーズとコラボレーションした初の高級時計ブランドとなり、非常に価値のあるマイルストーンを達成しました。コラボレーションでは、最高級のウォッチや機能的なアートピース、映画作品中の小道具からなる特別なコレクターセットを製作しました。以来、精巧なコレクターセットを次々に発表し、6 つのオリジナルムーブメントが開発されてきました。クロス・スタジオは、ワーナーブラザーズやディスカバリー、HBO、DC コミック、Lucasfilm など、世界的なエンターテインメント企業と協業し、象徴的なポップカルチャーの世界からインスパイアされたコレクターセットを世に送り出しています。2023 年初めには、フローティングセントラルトゥールビヨン ムーブメントを発表し、特許を取得。世界初の偉業となりました。こちらのキャリアバーを搭載したクロス・スタジオの高級時計第一弾は、コラボレーション コレクションと調和したエレガントな作品に仕上がっています。クロス・スタジオは、自社で高級時計のデザインおよび製造を行っており、高級感と革新性を兼ね備えた製品作りが可能となっています。先人たちより受け継がれてきたノウハウを深く尊重するだけでなく、いままでの慣習に挑戦し、コレクターの皆さまの情熱に答えられるような独創性あふれる作品を提供していくことをお約束します。クロス・スタジオの製品は次の店舗でお求めいただけます。Ahmed Seddiqi & Sons (アラブ首長国連邦)、Al Majed (カタール)、Berger and Emwa (メキシコ)、Chronopassion (フランス)、Europe Watch (香港&マカオ)、Pisa (イタリア)、Sonraj (パキスタン)、Swiss Prestige (台湾)、Watches of Switzerland (英国&米国)、クロス・スタジオ オンライン ([kross-studio.com](https://www.kross-studio.com))